



JASDAQ

平成 30 年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 タカセ 株式会社
代表者の役職名 代表取締役社長 大宮司 典夫
(JASDAQ・コード9087)
問 合 せ 先 取締役執行役員管理本部長
笹岡 幹男
(TEL. 03-3571-9497)

減損損失(特別損失)および繰延税金資産の計上についてのお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期において、減損損失(特別損失)および繰延税金資産を下記のとおり計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 減損損失(特別損失)の計上について

当社および当社連結子会社のADD SYSTEM COMPANY LIMITED. (香港現地法人)において、減損の兆候が認識されたため、タカセ株式会社保有の札幌営業所の土地について56百万円および同連結子会社の倉庫設備にかかる工具・器具及び備品について2百万円、あわせて58百万円の減損損失(特別損失)を当連結会計年度末において計上することといたしました。

2. 繰延税金資産の計上について

当社および当社連結子会社の株式会社タカセ運輸集配システムにおいて、平成29年3月期におこなった構造改善施策により今後の業績が大幅に改善されることが見込まれることを踏まえ、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討いたしました。その結果、当連結会計年度末において、繰延税金資産を新たに計上することといたしました。タカセ株式会社で51百万円、同連結子会社で5百万円、あわせて法人税等調整額(△は利益)を△56百万円の追加計上となります。

3. 業績に与える影響について

特別損失項目において減損損失 58 百万円が計上されますが、一方で法人税等調整額(△は利益)△56 百万円の計上もあることから、平成 30 年 3 月期通期連結業績に与える影響は軽微であり、これによる業績予想の修正はございません。

(ご留意事項)

上記の業績予想につきましては、当社が現時点で合理的と判断した一定の前提にもとづいたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上